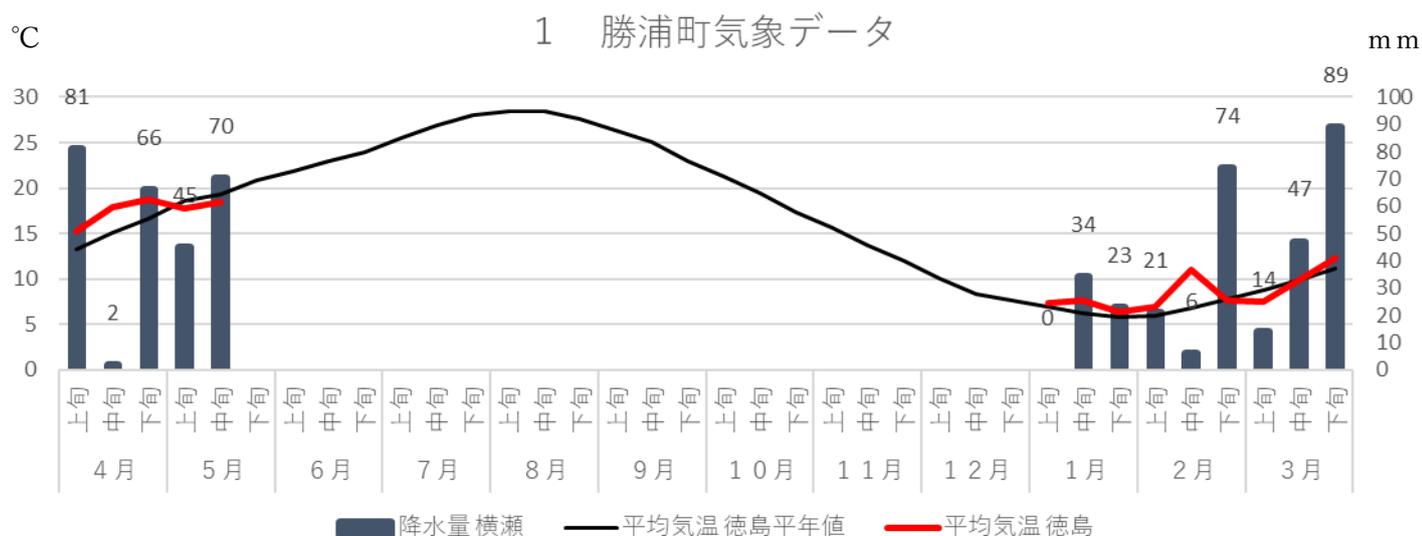


令和6年産 勝浦みかん 作況情報(R6.5.22)

監修・作成 勝浦町農業振興推進班



注1) 降水量は、徳島県水防情報データ(横瀬)。

注2) 気温は、徳島気象台データ

注3) 平年気温値は、徳島気象台 (1991~2020の30年間の平均値)

2 開花および着花状況 (5/10 町内9園地調査)

- ・晩生みかんの開花は5/7~11の間で、地域の満開中心日は、5/9で平年より5日早く、前年より3日遅かった。
- ・着花の様子は、着花樹が60%、未着花樹が40%くらいであった。
- ・結果樹割合が多く表年と予想。収量は前年比100~110%を想定。

3 病害虫の発生状況 (5.21付 病害虫発生予察情報)

- ・ヤノネカイガラムシ

発生時期は平年並 (初発生: 5月15日)

5月25日~5月30日が防除適期となる。

薬剤はモベント (フ) 2000倍またはアプロード (水) 1000倍。

- 黒点病 平年並み (前年並み) で発生程度は「少」
 - そうか病 平年よりやや多く (前年よりやや多い) で発生程度は「少」
- 薬剤はデラン (フ) 1000倍またはナティーボ (フ) 1500倍。
黒点病とそうか病いずれにも効果あり。

- ・ミカンハダニ

平年よりやや多く (前年並み) で発生程度は「少」

4 カメムシ注意報について

令和6年4月30日付けで徳島県病虫害防除所より、果樹カメムシ類の発生予察注意報が発表されました。成虫の越冬数が平年に比べ多く、今年はスギ・ヒノキの球果が少ないことから、農地へ飛来する個体が多いと予想され、既に町内に設置された予察灯においても4月第6半句以降、非常に多く確認されています。

みかんでは、6月の生理落果期以降の被害が心配されますが、農薬は、モスピラン（顆粒水溶）またはスタークル（顆粒水溶）等のネオニコチノイド系農薬をご検討ください。